

小

自分の考えを発表することが苦手な児童への支援 ～ 「心のものさし」「心の表情絵」を使って～

児童・生徒の実態

自分の気持ちをうまく言葉にして表現することが苦手である。

☆手立て

- ・ 道徳の冊子にいつも貼っておき、毎時間活用できるようにする。
- ・ 発問に対して、自分の気持ちにいちばん近い表情絵のところに、付箋を貼らせる。
- ・ 「なぜその表情を選んだの？」に発問を絞ることで発表しやすくさせる。



- ・ ホワイトボード上で、自分が付箋を貼った所と同じ所に名前磁石を貼らせる。
- ・ これだけでクラス全員が自分の気持ちを表すことができる。
- ・ 人によって多様な価値観があることも一目瞭然で可視化できる。



- ・ 名前磁石は2色用意しておく。資料の前段での気持ちと、後段での気持ちの変容を可視化できる。
- ・ 「なぜ気持ちが変わったの？」に発問を絞ることで発表しやすくさせる。



支援を受けてみて

- ・ 自分の気持ちに近い所に付箋を貼るだけで自分の気持ちが表せたので考えやすかったです。（本人）